

第九十回帝國議會 衆議院

自作農創設特別措置法案外一件委員會會議錄(速記)第十五回

(三二二)

付託議案
自作農創設特別措置法案(政府提出)
農地調整法の一部を改正する法律案(政府提出)

昭和二十一年十月一日(火曜日)午前十三時三十分開議

出席委員

- 委員長 葉梨新五郎君
- 理事 小川原政信君 理事 上林山榮吉君
- 理事 幸太郎君 理事 藤本 虎喜君
- 磯崎 貞序君 北 吟吉君
- 古賀 太郎君 三浦實之助君
- 杉田 一郎君 松浦 憲君
- 三ツ林幸三君 加藤 高藏君
- 關根 久藏君 太田秋之助君
- 松岡 運君 荒木 武行君
- 吉澤仁太郎君 高倉 輝君
- 平野市太郎君 麻生 正藏君
- 橋本 二郎君 橋本六太郎君
- 増井慶太郎君 北 政清君
- 山木 武夫君
- 出席國務大臣 農林大臣 和田 博雄君

本日ノ會議ニ付シタ議案

自作農創設特別措置法案(政府提出)

農地調整法の一部を改正する法律案(政府提出)

(政府提出)

○葉梨委員長 是ヨリ開會致シマス、昨夜ヲ以テマシテ、委員諸君ノ非常ナ御努力ニ依リマシテ、自作農創設特別措置法案「並ニ農地調整法の一部を改正する法律案」ノ二法案ノ總括的質疑

並ニ逐條審議ヲ一應終了シタ次第デアリマス、ソコニ對シマシテ、各黨ノ態度ヲ決定シ、本法案ニ對スル態度ガ確定シテ參リマスマデノ間、或ル程度時間ヲ要スルコト考ヘマス、明日午後二時カラ當委員室ニ於テ委員會ヲ再開シマシテ、各黨ニ於テ御協議ノ結果更ニ質疑ノ漏レガアリマシタラ、其ノ質疑漏レニ對シマシテ整理ヲ致シマシテ、各黨代表ノ方各々一名カラ質疑漏レノ補充質疑ヲ行フテ戴キマス、御異議ハゴザイマセスカ

○葉梨委員長 御異議ナシト認メマス、ソレデハ左様ナコトニ致シタイト思ヒマス

○吉澤委員 此ノ間質疑ノ時ニ、大臣ノ御答辯中幾分カ留保ナシマシタ點ガアルヤウデアリマスカラ、一寸質問ヲ許シテ戴キタイト思ヒマス

○葉梨委員長 政府カラ當委員會ニ對シテ、政府ノ意見ヲ纏メテ御報告ヲ願フ點モ、二アツクヤウニ記憶シテ居リマス、ソレ等ノ點ト併セテ、明日二時カラノ委員會ニ於テ處理ヲ致スコトニ致シタイト思ヒマス

○吉澤委員 此ノハ別ニ黨議ニ掛ケテト云フヤウナ意味ノモノデモナイノデアリマス、一寸此ノ間御伺ヒシタノデスガ、ハツキリ御答辯ヲ戴イテナカクテ點ト、少シバカリ伺ヒタイト思ヒマスガ、御許シ願ヘマセスカ

○葉梨委員長 ソレデハ一ツ簡單ニ……

○吉澤委員 過日私ノ質問中ニ時間ガ切レテ申上ゲラレナカクモアツタノデアリマス、又大臣ニ御伺ヒシタノデスガ、マダハツキリシナカクタノデアリマス

第一ハ白米供出ノ點デアリマシテ、私申シマシタノハ、農家デ白米供出ヲ熱望シテ居リマスカラ、今年ハ白米供出ヲ御許可願ヒタイ、是ハ年々農業倉庫デ機械搗精ヲナサツテ居ツタノデアリマスガ、廣ク之ヲ農家一般ニ許スヤウニト云フコトヲ御意見ヲ承ツタノデアリマスガ、ソレニ付キマシテ、白米供出ハ五十六「キロ」程度トシテ、從來白米供出ト致シマシテモヤハリ一俵當リ六十「キロ」ノ量目ト致シテ居リマス、レドモ、白米一俵當リ五十六「キロ」トシテ受入レテ戴クコトハ出来ナイカ、當時高柳長官ハ能ク打合せテ見ルト云フヤウナ御答辯デアツタノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ御答辯ヲ戴キタイ

○和田國務大臣 白米供出ハ今年ハ認メテ居ル譯デアリマス、一般的ニ認メマシタ、併シヤハリ量目ハ六十「キロ」デアリマス

○吉澤委員 六十「キロ」デ參リマスト、農家ノ方ハ支米デモ六十「キロ」、白米デモ六十「キロ」ト云フコトニナリマス、農家ガ幾分カ餘分ニ供出ラシナケレバナラヌコトニナリマスガ、結局サウ云フコトニ御方針ガ決定シタノデスカ

○和田國務大臣 左様デアリマス、九六%ノ白米デ六十「キロ」詰、斯ウ云フコトニナリマス

○吉澤委員 次ニ御伺ヒシタイノハ、二十一年度産米ノ供出割當ハ、大體八月十日ノ豫想收穫ニ於テ割當ヲ各府縣ニ御協議ニナツタヤウニ承ツテ居リマスガ、結局實收高ハ、今月下旬頃ニナラナケレバ大體ノ見透シガ付カヌト思ヒマスガ、其ノ見透シノ付カナイ豫想收穫高ニ於テ割當ヲナシマシタモノヲ、若シ收穫量ガ豫想收穫量ヨリズツト下廻ツタトカ、上廻ツタトカ云フ場合ニハ、供出ノ出入リハドウ云フ風ニナサル御方針デアルカ

○和田國務大臣 是ハ早期ノ供出割當デスカラ、實收高割當テ譯デアリマス、其ノ割當ノ結果ハ、此ノ間發表シタヤウナ結果ニナツタ譯デアリマスガ、今年ハ恐ラク實收高ガアレヨリモ減ル心配ハナイト思フ、或ハ殖エルノ割當ヲ致シマシタ時ニ、略々一割位ノ裕リヲ持ツテ居ルノデアリマシテ、ソレハ超過供出ト云フ形ニナルト思ヒマス、超過供出ニ付テハ、今度ハ是非ヤツテ實ヒタイト思ツテ居ルノデアリマシテ、ソレニ付テハ、價格其ノ他ノ點ニ於テ特別ノ措置ヲ講ジタイト思ツテ、物價應其ノ他關係方面ト折衝中デアリマス

○吉澤委員 收穫量ノ豫想ヨリ多カク場合ハ、超過供出ハ必ズシモ困難デハナイガ、地方ヘ參リマス、相當豫想ヨリ實收ノ劣ツテ居ル地方ガアルヤウニ承ツテ居リマス、或ハヤハリ一部農家ノ販引等ニ依リ食糧ヒモ絶對ニナキニシモアラズト思ヒマスガ、事實問題トシテハ、ヤハリ或ル程度今年ノ供米

方針トシテ、一部農家ニハ供出ヲ命ジナイ、又三合保有ヲ四合ニシタト致シタヤウナ點カラ致シマシテ、大分ヤハリ無理ナ供出ダト言ツテ騒イテ居ル地方ガアルヤウニ考ヘラレマス、供出ノ完納ハ事實期シ得ラレナイ點ガアル、サウ云フ所ハ、ヤハリ各縣デ多少其ノ凸凹ヲ直ス、或ハ減額ヲシテ戴ク方法ハ講ゼラレルノデアリマセウカ、參考ニ承リタイ

○和田國務大臣 實收高ガ實際上豫想ヨリモ非常ニ少クナレバ、市町村ノ調整委員會デ適當ニ補整ノ途ヲ、今度ノ供出方式トシテハ執ツテ居ル譯デアリマス、今年ハ地方長官ト打合せニ於テモ相當ノ開キガアツタ譯デアリマス、常識的ニ考ヘテ、實收高ガ減ルコトハ一寸普通ニハ考ヘラレナイト思ヒマス、供出割當ノ方式トシテハ、此處ノ食糧對策委員會ニ於テ御決定ニナリマシタヤウニ、實收高ニ非常ニ狂ヒガアル時ニ於テハ、市町村調整委員會ニ於テ適當ニ補整ガ出來ル、上ノ方デ尤モダト認メレバ補整ラスト云フヤウナ方式ニナツテ居リマスガ、併シ私ハサウ云フコトハ實ハナカランコトヲ欲シテ居ルノデアリマス

○吉澤委員 今一ツ報奨肥料ガ五萬「トン」、一般配給ガ二十七萬「トン」ト承ツテ居リマスガ、今年度ノ供出米ニ付テ報奨肥料ヲヤルコトハ結構ト思ヒマスガ、自家用米ニ付テモ肥料ノ配給ガナイコトニハ、來年度ノ作付ニ他ノモノヨリモ相當肥料ガ少ナクナルノデ、全國的ニ影響スル所デアルト思

方針トシテ、一部農家ニハ供出ヲ命ジナイ、又三合保有ヲ四合ニシタト致シタヤウナ點カラ致シマシテ、大分ヤハリ無理ナ供出ダト言ツテ騒イテ居ル地方ガアルヤウニ考ヘラレマス、供出ノ完納ハ事實期シ得ラレナイ點ガアル、サウ云フ所ハ、ヤハリ各縣デ多少其ノ凸凹ヲ直ス、或ハ減額ヲシテ戴ク方法ハ講ゼラレルノデアリマセウカ、參考ニ承リタイ

○和田國務大臣 實收高ガ實際上豫想ヨリモ非常ニ少クナレバ、市町村ノ調整委員會デ適當ニ補整ノ途ヲ、今度ノ供出方式トシテハ執ツテ居ル譯デアリマス、今年ハ地方長官ト打合せニ於テモ相當ノ開キガアツタ譯デアリマス、常識的ニ考ヘテ、實收高ガ減ルコトハ一寸普通ニハ考ヘラレナイト思ヒマス、供出割當ノ方式トシテハ、此處ノ食糧對策委員會ニ於テ御決定ニナリマシタヤウニ、實收高ニ非常ニ狂ヒガアル時ニ於テハ、市町村調整委員會ニ於テ適當ニ補整ガ出來ル、上ノ方デ尤モダト認メレバ補整ラスト云フヤウナ方式ニナツテ居リマスガ、併シ私ハサウ云フコトハ實ハナカランコトヲ欲シテ居ルノデアリマス

○吉澤委員 今一ツ報奨肥料ガ五萬「トン」、一般配給ガ二十七萬「トン」ト承ツテ居リマスガ、今年度ノ供出米ニ付テ報奨肥料ヲヤルコトハ結構ト思ヒマスガ、自家用米ニ付テモ肥料ノ配給ガナイコトニハ、來年度ノ作付ニ他ノモノヨリモ相當肥料ガ少ナクナルノデ、全國的ニ影響スル所デアルト思

方針トシテ、一部農家ニハ供出ヲ命ジナイ、又三合保有ヲ四合ニシタト致シタヤウナ點カラ致シマシテ、大分ヤハリ無理ナ供出ダト言ツテ騒イテ居ル地方ガアルヤウニ考ヘラレマス、供出ノ完納ハ事實期シ得ラレナイ點ガアル、サウ云フ所ハ、ヤハリ各縣デ多少其ノ凸凹ヲ直ス、或ハ減額ヲシテ戴ク方法ハ講ゼラレルノデアリマセウカ、參考ニ承リタイ

ヒマスカラ、報奨用ニオ出シニナルナ
ラバ、自家用米ノ留保額ニ對シテモ、
報奨用ト等シク配給シテ戴クヤウナ御
考ヘハナイカ、御伺ヒシタイ

○和田國務大臣 自家用米ダケヲ作ツ
テ居ル人ニ報奨用ヲ出ス必要モナシ、
サウ云フ考ヘハアリマセズ、併シ苟モ
作物ヲ作ツテ居リマス以上ハ、一般配
給トシテノ肥料ハ行クヤウナ形ニナツ
テ居リマス

○藥製委員長 ソレデ先程御相談申
上ゲマシタヤウニ、明日午後二時開會
スルコトニ致シマス、ソレマデノ間ニ
各派ノ態度ヲ御決定願フコトトシテ、
本日ハ是ニテ散會致シマス
午前十時四十六分散會

昭和二十一年十一月十二日印刷

昭和二十一年十一月十三日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局